リーディング経営体育成のための 「さといも」収益力アップ研修会 開催要領

1 目的

「さといも」は、①乾燥と連作を嫌うことから、水田での輪作に適すること、②機械化体系の導入により、省力的に栽培できること、③管理作業が少なく、他品目との作業競合が生じにくいこと、④掘り上げた株を貯蔵し、冬期に出荷できること、⑤調製作業を全農に委託できることなどから、基盤整備を実施した水田等での導入に適した品目であり、県ではさといもを「水田園芸拡大品目」に位置付け、生産拡大を図っている。

本研修会では、「さといも」の安定生産と収益力アップのポイントや「さといも」を中心に高い収益を上げている優良経営体の取組事例を紹介することにより、産地をけん引するリーディング経営体の育成とその横展開による生産拡大を図る。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会

3 共催 富山県野菜協会

4 日時 令和7年11月4日（火）13:45～16:00

5 場所 集合・座学研修 JAアルプスタてやま支店（立山町前沢 1216）
 現地研修 農事組合法人たてやま営農さといも栽培ほ場（立山町上金剛寺）
 下段地区営農組合連絡協議会さといも貯蔵施設（立山町榎）

6 日程

時間	場 所・内 容
13:30～13:45	受付 JAアルプスタてやま支店
13:45～ 14:00～14:20	【現地研修】（借り上げバスで移動） （1）農事組合法人たてやま営農さといも栽培ほ場 ・ 「さといも」の冬期出荷を取り入れた周年生産体系
14:25～14:45	（2）下段地区営農組合連絡協議会さといも貯蔵施設 ・ 遊休施設を活用した「さといも」の貯蔵・冬期出荷
15:00～15:40	【座学研修】 JAアルプスタてやま支店2階会議室 （1）「さといも」の猛暑に打ち勝つ安定生産と収益力アップのポイント、及びリーディング経営体の取組事例 県農業技術課広域普及指導センター普及指導員 豊本 茉友花
15:40～16:00	（2）「さといも」の導入支援策について 全農富山県本部米穀園芸部園芸農産課課長 泉 圭介 氏 県農産食品課園芸振興係 技師 中永 悠貴

※現地研修は、県農業経営課主催の「経営力アップのための園芸塾」と同時開催

7 参集範囲 さといも生産者、さといもの導入を検討している生産者、JA、全農、市町村、県等